

心理学専攻 博士課程前期

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本専攻博士課程前期では、以下の能力と資質を有する者を受け入れる。

- AP1 心理学に関わる大学学部卒業レベルの知識と理解を有し、心理学に関する英語文献が読める程度の語学力を有する人。
- AP2 大学学部卒業レベルの心理学的思考・判断力を有する人を希望する。更に臨床領域においては臨床家としての思考・判断力を修得しうる能力を有する人。
- AP3 大学学部卒業レベルの基本的な理論と方法を体系的に理解し、人間の様々な分野における問題に関わる力を有する人。
- AP4 大学学部卒業レベルの、問題の設定とその研究のための研究デザインの立案に関わる基礎的技能とコミュニケーション力を有している人。

上記 AP 1 と AP 2 は筆記試験によって、AP 3 と 4 は口述試験及び提出書類によって評価する。